

保育学生による地域子育て支援の取り組み

－ 立ち上げから今までの活動内容を中心に －

**Regional Childcare Support Program Led by Students Majoring in Early Childhood
Education and Care -Activities Report from its Establishment to the Resent-**

澤 津 まり子 ・ 松 本 希

土 田 耕 司 ・ 鎌 田 雅 史

柴 川 敏 之 ・ ズビャーギナ章子

荊 木 まき子 ・ 小 谷 彰 吾

山 下 世史佳 ・ 池 田 明 子

保育学生による地域子育て支援の取り組み

－ 立ち上げから今までの活動内容を中心に －

Regional Childcare Support Program Led by Students Majoring in Early Childhood Education and Care -Activities Report from its Establishment to the Present-

澤 津 まり子 (幼児教育学科) ・ 松 本 希 (幼児教育学科)

SAWAZU Mariko

MATSUMOTO Nozomi

土 田 耕 司 (幼児教育学科) ・ 鎌 田 雅 史 (幼児教育学科)

TODA Koji

KAMADA Masafumi

柴 川 敏 之 (幼児教育学科) ・ ズビヤーギナ章子 (幼児教育学科)

SHIBAKAWA Toshiyuki

ZVYAGINA Akiko

荊 木 まき子 (幼児教育学科) ・ 小 谷 彰 吾 (幼児教育学科)

IBARAKI Makiko

KOTANI Shogo

山 下 世史佳 (幼児教育学科) ・ 池 田 明 子 (幼児教育学科)

YAMASHITA Yoshika

IKEDA Akiko

はじめに

就実短期大学幼児教育学科では、2006年に子育て支援を目的とした学生ボランティアグループG B A (Girls Be Ambitious の略、2010年 Girls and Boys be Ambitious に変更) を結成し、2020年で15年目を迎えた。結成の翌年には、子育て支援活動が認められて、岡山県より「夢づくり推進大賞」を受賞した。

G B Aの主な活動は、当初の地域の子育てキャラバン事業「子育て支援ネットワーク in 岡山」等の学外活動のみの時期から、「就実やんちゃキッズ～きてみてあそぼうでえ～」(以下「就実やんちゃキッズ」と略称)の学外(出前)と学内の並行実施期を経て、現在の学内活動のみへと変遷してきた。

この取り組みが15年目を迎えた今年、コロナ禍の中でのあり方を模索している。これを機に、これまでの14年間を活動の内容を中心に振り返り、原点に立ち返り総括することで、これからの活動の指針としたい。

1 子育て支援の学生ボランティアグループG B A設立の経緯

子育て支援に関する取り組みは、2000年代に各地で活発に行われるようになってきた。岡山でも、保育・教育機関をはじめ、N P O等民間主体の活動も様々な形で取り組まれている。「子ども」をキーワードに、分野や立場を越えて、ともに学び、経験を共有し、つながりを

深めるネットワークづくりも各地で試みられている。

G B A設立のきっかけは、本学科の教員が「子育て支援ネットワーク in 岡山」（以下、子ネットと略称）の実行委員会に参加し、その中の「子どもプログラム」企画の担当になったことであった。本学科では、2年次に3つの実習が実施されることから、1年生を中心に参加者を募ったところ約30名の応募があった。これらの学生で、学生ボランティアグループG B A（Girls Be Ambitious の略）を結成した。学生も代表者が子ネット実行委員会に参加した。

同時期に、地域の学生、行政、N P O等が協働して地域ぐるみの子育て支援体制を構築していくことを目的とした岡山県委託事業の公募があった。具体的には県・市町村と保育士養成施設、N P O等が連携して、学生ボランティアを中心とした「キャラバン隊」を3つの県民局（備前・備中・美作）単位で編成し、子育て支援活動に取り組むというものである。本学科では、備前県民局から「備前地域子育てキャラバン事業」への協力依頼を受け、子ネット及びキャラバン事業への参加について協議し、両者の意義が重なるものであるとの考えに基づき、応募し採択された。この活動には、1年生約60名が、学科教員、卒業生、N P O関係者等の協力を得て、5回のキャラバンに取り組んだ。

本学科では、これまでも学生の主体的な活動として、中四国保育学生研究大会への参加を、教員の専門的な指導・助言及び経済的側面から継続的に支援してきた。そのため、学生の活動に対する支援の経験があった。2年目から、このグループが手遊び隊としてG B Aに参加することになった。

保育学生の地域子育て支援というボランティア活動によって、学生の専門的な知識や技術、コミュニケーション能力、社会活動（地域との連携における子育て支援に深くかかわる援助者の育成）への参加意欲の向上がこの活動の目的である。

2 活動内容の変遷

1) 今までの活動の中での特徴的な出来事

2006年度：本学科の学生によって「G B A：Girls Be Ambitious、呼称：ぐば」と命名された子育て支援ボランティアグループが発足する。岡山県備前県民局による委託事業「備前地域子育てキャラバン事業」として学外公演を行った。

2007年度：岡山県より「夢づくり推進大賞」を受賞した。「備前地域子育てキャラバン事業」の他、本学独自の活動、岡山市私立認可保育園園長会主催「親子ふれ愛フェスタ」、就実教育実践研究センター事業「就実こどもフェスタ」等で公演を行った。

2008年度：活動の発展・定着を図り、より地元地域に貢献するため、キャラバン事業と並行し同じ内容を学内施設において開催する「就実やんちゃキッズ」を開始した。

2009年度：地域に密着した世代間交流の場を担う目的で、それまでの「ふれあい広場～おねえさんたちとあそぼう～」を、「交流広場～おねえさんやおじいちゃんおばあちゃんと楽し

く遊ぼう～」に拡大した。

2010年度：本学科が男女共学になったことから、名称を「G B A : Girls and Boys be Ambitious」に変更した。

2011年度：岡山県備前県民局協働事業「行政と保育学生のボランティア活動の協働による世代間交流と地域貢献」に採択された。

2012年度：岡山県備前県民局協働事業「保育学生が行う支援活動を通して子どもから派生する家族みんなの健康づくりの推進」に採択された。

2013年度：学外における公演が岡山県備前県民局の「児童虐待防止のための地域サポート強化事業に係る子育て支援活動事業」として採択された。同時に学内外実施の「就実やんちゃキッズ」は、厚生労働省が実施している「学生によるオレンジリボン活動」に参加した。

2014年度：「学外就実やんちゃキッズ」が、岡山県からの委託事業「おかやま子育てカレッジネットワーク構築事業」として、おかやま子育てカレッジ「就実子育てアカデミー実行委員会」、G B A、瀬戸内市社会福祉協議会の共同主催という形で実施した。

2015年度：学内での「就実やんちゃキッズ」のより一層の充実を図るため学外での公演を終了し、学内で土曜日に年間8回実施される形となった。

2016年度：学生や教員の負担、施設確保の難しさ等運営上の課題を解消するため、これまでの全8回から、全4回の開催数に変更した。G B A 結成10周年を迎えた。

2) 参加者数の推移

図1に、今までの参加者数（引率者及び子ども含む）の年度ごとの平均値を示す。なお、図内の点線は近似曲線である。図で示す通り、参加者数は年々増加傾向にある。

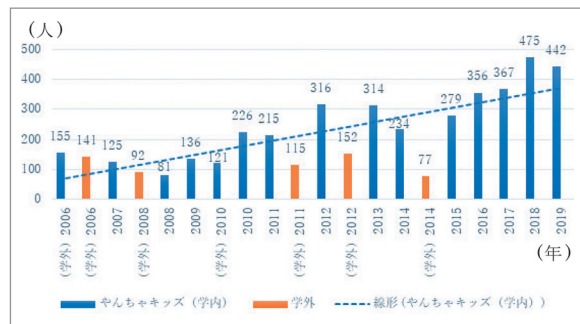


図1 参加者数平均値の推移

3) 参加学生の推移

図2に年度ごとの参加学生数を示す。2年生は実習で不在の回もあるため、開催月によって参加学生数にばらつきがある。そのため、各年度で最も多く学生が参加していた回の数値を用いた。点線は近似曲線を示す。学生の参加数も増加している。特に2017年以降参加学生が急増したのは、2016年度から開催数が8回か

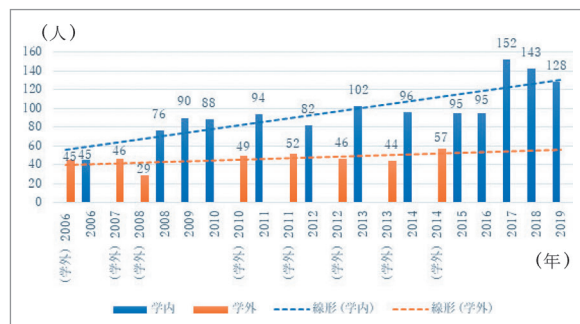


図2 学生数の推移

ら4回に減ったことにより、負担感が軽減したことが関係していると予測する。

3 環境整備

「就実やんちゃキッズ」は、本活動を取りまく環境の変化に対応する形で、関連各所の支援を受けながら発展してきた。1) 活動の基盤づくり、2) 活動の発展と情報発信、3) より安全で実りある活動にするための取り組み、に関する3つの環境整備について、その変遷を概観する。

1) 活動の基盤づくり

2006年の発足当初は、学外での公演が主であったが、2008年より本学体育館にて地域の子育て世帯を招いてプログラムを実施する「就実やんちゃキッズ」を定期開催することとなった。まず、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会による総合保障制度に加入し、来場者が安心して参加できる基本的な体制を構築した。なお、同年には、会場より徒歩3分の位置にJR西川原駅（西川原・就実駅）が設置されたため、公共交通機関を利用しやすい環境が整った。

本活動は、学生による部活動やサークル活動とは異なるため、当初、学内において活動拠点となる場所の確保は困難であったが、2007年に岡山県から「夢づくり推進大賞」を受賞するなど、学内外から活動実績が評価されたことによって、2008年に本学T館1階に、活動拠点を持つことが許可された。活動拠点の確保により、備品の蓄積や作業場所の確保が容易となり、より円滑な運用が可能となった。

本活動を支える学科としての支援体制についても、徐々に充実してきている。発足当初は、中核となる教員が活動支援するに留まっていたが、2008年からは学科全体で支援する活動と



第1回目の横断幕



本学体育館アリーナ



手あそび



パネルシアター



リズム体操



オペレッタ

写真1 活動の基盤づくりに関する環境づくり

して共通認識され、様々な教員の専門性を生かした支援が可能となった。

学生主体の活動である「就実やんちゃキッズ」と、学科の教育活動との関係性については、幼児教育学科のFD活動において、何度も取り上げられて議論されている。2008年からは、幼児教育学科独自の初年次教育として、全ての学生が1度は「就実やんちゃキッズ」を見学・参加する運びとなった。また、学生にとっての身近な保育・教育実践の場として、手作りおもちゃの実践など、様々な授業と連携する試みが行われるようになった。2016年には、学科FDにおいて本活動における教員の関わりについて議論を交わし、『「就実やんちゃキッズ」は学生主体であることは変わらないが、それに関わる教員の役割や、「就実やんちゃキッズ」の活動を利用した教育的な活動は（ボランティアではなく）公式的な業務である』ことが確認された。また、2017年にはカリキュラムマネジメントの一環として、「就実やんちゃキッズ」の実践に関するイメージを学生・教員間で共有し、そこで役立つ具体的な知識・技術・態度を明確化し、学科のカリキュラムにおける各授業の到達目標の方向性を揃える試みが開始された。

2) 活動の発展と情報発信

発足当初は、30名程の有志から始まった本活動は、現在では学科の8割以上の学生が参加する程に拡大した。また、上述のとおり、多くの参加者を迎える活動として地域に根付きながら発展してきた。このような発展は、活動の『見える化』の試みや、広報活動等の情報発信の充実を基盤としている。

活動の『見える化』については、初年次教育との連携によって学生が活動を体験できる機会を設けたことが、一つの契機であったと考えられる。短期大学のカリキュラムは多忙であり、また在学期間が短く、学生の入れ替わりが激しいため、「就実やんちゃキッズ」の活動を定着化するためには、学科としての支援体制の構築が急務であった。入学した早い段階で、「就実やんちゃキッズ」に一度参加する機会を公的に設けることで、その活動を学生に周知し、安定的に参加メンバーを募る体制が築かれた。また、2011年より、イメージカラー（黄緑色）を統一し、ロゴを作成し、活動実施の際にはそのロゴを印字した昇りを立てたり、ポスターを作成したりするなど試行錯誤しながら、活動の視認性を高めることによって、学内外における「就実やんちゃキッズ」の活動のシンボリックなイメージを築いた。

広報活動については、2011年から、年初に一括して岡山市全域の幼稚園や保育所、こども園、公民館、子育て支援センターなどに対して、年間スケジュールを記したポスターおよびチラシを配布するなど、体系的に規模を拡大して行うようになった。また、同年から、「就実やんちゃキッズ」の告知および報告を、就実大学・就実短期大学の公式HPに随時掲載するなど、インターネットを介した広報にも力を入れるようになった。岡山県備前県民局や岡山市、山陽新聞社をはじめとする各関係機関からの支援はもとより、以上のような広報活動の合理化によって、本活動は学科の主要な事業に発展してきた。

一方で、「就実やんちゃキッズ」への参加者の増加に伴い、来場者の駐車スペースに関する課題が析出してきた。近隣にあるJR西川原駅により、会場への交通アクセスは良好であるが、参加者のうち半数以上が、3歳未満児とその家族であるため、車を利用した来場者が多い。更に、2014年以降は、新校舎の建設等の影響で、会場に最寄りの駐車場（図書館裏）が使用できなくなり、少し離れた複数の駐車場へ案内することとなったため円滑な誘導が困難となり、参加者への交通案内や駐車場の確保が急務となっていた。この点に関し、本学からの支援を得ることができ、関連機関と事前にスケジュールを調整することによって駐車場を確保し、さらに交通誘導員2名の配置が実現した。現在はこれに加え、学生が役割を分担し、会場案内を行う体制が定着している。また、冬季の学外誘導では、学生の共通ユニフォームが上着で隠れてしまい、参加者がスタッフを区別することが難しくなっていたため、2017年からは、会場案内のスタッフが、統一したジャンパーを着用することとなった。



第1回ポスター（2008年）



第12回ポスター（2019年）



のぼり



特設ホームページ

写真2 見える化とイメージカラーの統一

3) より安全で実りある活動にするための取り組み

まず、公演に関する取り組みとして、音響設備の充実が挙げられる。参加人数の増加に伴い、学生の声が客席に届かず、公演内容が伝わらないことが問題視されていた。また、当時、子育てキャラバン事業や、学外やんちゃキッズで様々な会場に赴いた際、施設ごとに音響設備が異なることで、円滑な公演が難しくなるような問題も起こり、2010年から2011年にかけて、持ち運び可能な、音響機器の設置・増強を行った。2015年には、来場者がさらに多くなり既存の機器では出力不足となり、スピーカーの増設や、ハウリングコントロールのためのミキサーの導入などを行った。音響に関しては、それを使用する学生が習熟し適切な機器の使用法などについて、リハーサル等で逐一確認している。

第二に交流広場に関する取り組みについては、毎回の状況をモニタリングしながら臨機応

変に対応している。第1回目から新聞シャワーコーナーなど、家庭では行うことが難しいダイナミックな遊びコーナーを設置している。2012年には、新聞シャワーコーナーに段ボールで囲いを作り、新聞の飛び散りを防ぐ工夫をした。同年、「図画工作Ⅱ」の授業で制作したダンボールハウスを体育館の中心に並べ、体育館を2つの空間に区切り、一方を静かな遊び、もう一方を動的な遊びのコーナーとすることで、接触による事故を防ぐ配慮を行った。例年2月の「就実やんちゃキッズ」において、その年の2年生が制作した全てのダンボールハウスを展示して街をつくり、制作した学生と参加者が交流することができる特別な回を設けて好評を得ている。さらに、2015年には、乳児コーナーと幼児コーナーを分離し、乳児コーナーには抗菌プレイマットを敷き、安心して寛ぐことのできる空間づくりに努めている。2016年には、学生のゼミ研究から生まれたキャタピラーコーナーや魔法の鉛筆コーナーなど、授業での学修を生かしたオリジナルコーナーが新設された。



ダンボールハウス



新聞シャワー



乳児コーナー



トンネルコーナー



すべり台コーナー



手作りおもちゃコーナー

写真3 交流広場のコーナー

第三の来場者の安全と快適な参加に関する取り組みについては、当初から、「就実やんちゃキッズ」に参加する学生の服装や化粧、アクセサリーについても、学生と話し合いをしながら決めてきた。学生の服装等に起因する子どもの事故を防ぐためであり、参加する子どもたちの安全な環境づくりを徹底している。また、試行錯誤を繰り返しながら改善に努めてきた事項として、受付周りや会場設営における改善が挙げられる。「就実やんちゃキッズ」では、万が一の事態に備えて、来場者に記名を求めている。また、その際に、手指の消毒を行い感染症予防に努めている。来場者が少しでも快適に参加できるように観覧スペースには、抗菌のカーペットロールを敷いている。なお、このカーペットロールの衛生状態を確保するために、毎回の活動ごとに清掃、消毒している他、2018年には本学の「学術・文化・スポーツ奨励金」の補助を受けて、新調することができた。

さらに、赤ちゃんのオムツ交換、授乳のためのコーナーの設置により、乳児も安心して参加できる環境の整備に努めている。会場入口では、来場者の増加に伴い、靴が散乱する場面が見られたため、地面に養生テープでラインを引き、整列しやすい環境を整えたり、2階の階段手すりの隙間をビニールひもで塞ぐなどして落下事故予防に努めたりと、利用者の安全性および快適性の向上に努めてきた。

第四に、明るく楽しい雰囲気づくりに関する取り組みについては、リハーサルや、終了後の振り返り会などをルーティン化し、よりよい改善にむけた話合いに努めている。例えば、公演の際の笑顔や声の調子、音楽など、表現の技術的な側面からも様々な意見が交換されてきた。また、困っている来場者への声掛け、配慮、笑顔での挨拶などについても、学生間で様々な意見交換がなされてきた。その他、発足当初から学生がデザインしたTシャツ（現在4代目）を着用するなどしながら、場の一体感を高めてきた。開演までの待ち時間に童謡曲を流したり、会場入口にガーランドを設置したり、動物を象ったカラーファイルガラスに張りスタンドグラス調に装飾する工夫によって、温かい雰囲気のもと、参加者が安心できるくつろぐことのできる空間づくりを目指してきた。



リハーサル後の振り返り



発足当初のTシャツ



現在のTシャツ（2012年～）



交通安全指導



壁面構成



動物シルエット

写真4 明るく楽しい雰囲気づくり

4 助成金・後援

本活動を実施するにあたり、以下の表1に示す通り、設立当初から学外の「岡山県備前県民局」、学内の「学術・文化・スポーツ奨励賞」より、多大な助成を受けてきた。

主な用途としては、初期の3年間は、キャラバン事業として県民局からユニフォーム（Tシャツ）及び横断幕の作成が求められており、その制作費に充当した他、公演用の大小道具類の製作、学生および道具類運搬のための大型バス代であった（写真1）。活動の中心が学内に移ると、ポスター・チラシの印刷・配布郵送費、音響設備、抗菌カーペット・消毒液、

会場案内係のジャンパー・Tシャツ制作等であった（写真2）。

近年では、岡山県・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会より後援を受けている。

14年の長期にわたり活動を続けてこられたのも、ひとえにこれらに関係する方々の温かいご支援の賜であり、ここに改めて謝意を表す次第である。

表1 「保育学生による地域子育て支援の取り組みに対する助成」一覧

年度	岡山県備前県民局	学術・文化・ スポーツ奨励賞	後 援
2006	900,000		
2007	700,000		
2008	700,000		
2009		200,000	
2010		350,000	
2011	284,000	350,000	
2012	500,000	400,000	
2013		400,000	
2014		380,000	
2015		180,000	
2016		180,000	
2017		160,000	岡山県・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会
2018		200,000	岡山県・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会
2019			岡山県・岡山県教育委員会・岡山市教育委員会
計	3,084,000円	2,800,000円	

まとめ

本学科の学生による地域子育て支援の取り組みが15年目を迎えた今年、コロナ禍の中でのあり方を模索している。この機にこれまでの活動を振り返ってみることは有意義であった。本紙では、紙面の都合で活動の歴史および環境整備を中心に検討した。

今まで、本活動において最も重視したのは、学生の主体性の確保と環境面の安全対策の2点である。前者の学生の主体性については、授業として単位化せず、あくまでも「ボランティア」にこだわってきたのはそのためであるが、未だ達成できたとは言い難い。側面的に支援する教員のあり方と併せて再検討が必要である。授業として「受動的な子育て支援」ではなく、それぞれが保育者を目指す者として、子育てを取り巻く環境にある問題を自ら解決するための「能動的であり、主体的な子育て支援」を引き続き、学生と議論を交わしながら構築していきたい。後者の環境面の安全対策は、年々改善されれば安全が維持できていると思われる。参加者の事故や怪我に対応するために、賠償責任保険に加入しており、その他にも救急セットを常に会場内に配置している。しかしながら、「就実やんちゃキッズ」内で救急セットを使う場面はほとんどない。また過去に賠償責任保険を利用するような怪我は1件のみで

あった。学生の配慮と保護者の協力によるところが大きい。

本活動は、2019年末で全117回の公演活動を行い、延べ人数で25,000名を超える引率者（主に保護者）と子ども達に参加していただいた。学生にとっては、多くの参加者からの恩恵を受けて、専門的な知識や技術の習得、コミュニケーション能力の向上、社会活動への参加意欲の向上等を得ることができた。多くの参加者に来ていただき、14年間継続できた。全般的に捉えると、地域の子育て支援活動としての一端を担ってきたと考える。

参考資料：今までの公演一覧

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
◆2006年度				
	9月12日 弘西保育園	備前地域子育てキャラバン隊出発式（単独）	大人 35 子ども 120	45
1	9月12日 瀬戸町子育て支援施設ゆう遊プラザ	ペープサート：くれよんの木 手作り楽器コンサート：動物たちと音楽の森 オペレッタ：キャッツフードにあきちゃった ブラックシアター：お星さまたべちゃった、おぼけなんてないさ	大人 55 子ども 42	45
2	9月19日 和気町佐伯子育て支援センター	ペープサート：くれよんの木 オペレッタ：おおきなかぶ 手作り楽器コンサート：ともだちほしいなおおかみくん ブラックシアター：お星さまたべちゃった、おぼけなんてないさ	大人 30 子ども 125	45
3	9月21日 玉野市立サンマリン保育園	ペープサート：くれよんの木 手作り楽器コンサート：動物たちと音楽の森 オペレッタ：キャッツフードにあきちゃった ブラックシアター：お星さまたべちゃった、おぼけなんてないさ	大人 18 子ども 152	45
◆2007年度				
4	5月19日 岡山ドーム	*「親子ふれ愛フェスタ」岡山市私立認可保育園園長 会主催への参加		
5	6月23日 本学	*「就実こどもフェスタ」教育実践研究センター主催 へ参加 ペープサート：くれよんの木 手作り楽器の音楽会：おおかみなんかこわくない オペレッタ：キャットフードにあきちゃった		
6	8月29日 南方保育園	備前地域子育てキャラバン隊出発式（本学・旭川荘厚生 専門学院・中国短期大学）出発式 オペレッタ：おおきなかぶ	約250	31
7	9月2日 吉備中央町立 上竹荘公民館	ペープサート：くれよんの木 手作り楽器の音楽会：七匹の子ヤギ オペレッタ：おおきなかぶ	大人 50 子ども 46	46
8	9月4日 つどいの広場 ゆう遊プラザ	ペープサート：くれよんの木 手作り楽器の音楽会：七匹の子ヤギ オペレッタ：おおきなかぶ	大人 50 子ども 62	46
9	9月7日 赤磐市山陽児童館	ペープサート：くれよんの木 手作り楽器の音楽会：七匹の子ヤギ	大人 31 子ども 37	43
10	9月8日 本学 宇野母子クラブ招待	*ペープサート：くれよんの木 手作り楽器の音楽会：七匹の子ヤギ オペレッタ：おおきなかぶ		
11	11月17日 三友保育園	*保護者会バザー 手作り楽器の音楽会：七匹の子ヤギ ブラックシアター：お星さまたべちゃった、アラジン		19

保育学生による地域子育て支援の取り組み

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
◆2008年度				
*学外・キャラバン活動				
12	6月14日 本学	*「就実こどもフェスタ」就実教育実践研究センター主催への参加 ブラックシアター：どこでねるの、おばけなんてないさ オペレッタ：おおきなかぶ		
13	8月27日 福田保育園	備前地域子育てキャラバン隊出発式（本学・旭川荘厚生専門学院・中国短期大学・中国学園大学）出発式 手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ	大人 9 子ども 113	21
14	9月2日 つどいの広場 ゆう遊プラザ	パネルシアター：どこでねるの、おもちゃのチャチャ リズム体操：エビカニクス 手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ	大人 36 子ども 37	27
15	9月9日 あいあい保育園 (瀬戸内市)	パネルシアター：どこでねるの、おもちゃのチャチャ リズム体操：エビカニクス 手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ	大人 37 子ども 107	28
16	9月13日 本学	パネルシアター：どこでねるの、おもちゃのチャチャ リズム体操：エビカニクス オペレッタ：おおきなかぶ	大人 31 子ども 33	29
17	12月7日 福田公民館（JDS 岡山支部クリスマス会）	パネルシアター：どこでねるの、おもちゃのチャチャ リズム体操：アンパンマンマーチ オペレッタ：おおきなかぶ	大人 23 子ども 35	27
*就実やんちゃキッズ・ふれあい広場が始まる。				
18	5月31日	ペープサート：くれよんの木 手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ	大人 15 子ども 25	43
19	7月19日	パネルシアター：どこでねるの、おもちゃのチャチャ リズム体操：エビカニクス 手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ	大人 40 子ども 45	24
20	10月25日	手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ リズム体操：エビカニクス、アンパンマン体操	大人 40 子ども 57	28
21	11月22日	パネルシアター：どこでねるの、おばけなんてないさ リズム体操：崖の上のポニョ オペレッタ：大切なもの、みーつけた！	大人 20 子ども 20	35
22	12月20日	ペープサート：クリスマス リズム体操：クリスマスバージョン 手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ	大人 24 子ども 24	36
23	1月31日	パネルシアター：節分 リズム体操：エビカニクス オペレッタ：大切なもの、みーつけた！	大人 50 子ども 55	40
24	2月21日	オペレッタ：おおきなかぶ リズム体操 手づくり楽器の音楽隊：七匹の子ヤギ	大人 64 子ども 88	76
◆2009年度				
*就実やんちゃキッズ				
25	5月23日	パネルシアター：どこでねるの、おもちゃのチャチャ リズム体操：アンパンマン体操 オペレッタ：おおかみと七匹の子ヤギ	大人 57 子ども 73	70
26	6月20日	ペープサート：くれよんの木 リズム体操：楽しいね、カエルの親子 オペレッタ：おおきなカブ	大人 87 子ども 107	70

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
27	7月18日	パネルシアター：おばけなんてないさ リズム体操：トマト Tushima-Jによる公演	大人 87 子ども 95	40
28	10月31日	ペープサート：秋さがし リズム体操：卵かけごはん オペレッタ：3匹のこぶた	大人 43 子ども 53	34
29	11月28日	パネルシアター：ヘンゼルとグレーテル リズム体操：たまごまごまご オペレッタ：ありがとうの大切さ－僕らをつなげる、魔法の言葉－	大人 50 子ども 63	90
30	12月19日	ペープサート：はじめてのクリスマス リズム体操：あわてんぼうのサンタクロース オペレッタ：おおかみと七匹の子ヤギ	大人 32 子ども 59	50
31	1月23日	パネルシアター：だれのぼうし リズム体操：いちご オペレッタ：ありがとうの大切さ－僕らをつなげる、魔法の言葉－	大人 77 子ども 73	80
32	2月20日	パネルシアター：せつぶんのおに リズム体操：ミッキーマウスマーチ オペレッタ：おおきなカブ	大人 87 子ども 95	90
* 出前就実やんちゃキッズ				
33	9月16日 玉野レクセンター	パネルシアター：おだんごたべたお月さま リズム体操：エビカニクス オペレッタ：白雪姫	大人 80 子ども 234	39
34	9月18日 赤磐市桜が丘いきいき交流センター	パネルシアター：おだんごたべたお月さま リズム体操：楽しいね」「かえるの親子 オペレッタ：3匹のこぶた	大人 46 子ども 57	40
35	9月26日 イオンモール倉敷 (はぐくみ岡山おぎゃっとin倉敷)	リズム体操：エビカニクス、たまごまごまご 手遊び オペレッタ：白雪姫	フロア 満席	23
◆2010年度				
36	5月22日	パネルシアター：おもちゃのチャチャチャ リズム体操：たまごがけごはん オペレッタ：3匹のこぶた	大人 34 子ども 47	88
37	6月19日	パネルシアター：金太郎 リズム体操：ボヨヨン行進曲 オペレッタ：白雪姫	大人 49 子ども 64	88
38	7月17日	パネルシアター：おばけなんてないさ リズム体操：ハッピージャムジャム アンサンブル：アンパンマンマーチ	大人 91 子ども 100	48
39	9月18日	パネルシアター：はたらくくるま リズム体操：ばわわっぶたいそう オペレッタ：おむすびころりん	大人 83 子ども 107	48
40	10月30日	パネルシアター：いないいないばあっ! だあれがないた? リズム体操：サンサン体操 オペレッタ：ヘンゼルとグレーテル	大人 43 子ども 50	47
41	11月27日	パネルシアター：はたらくくるま リズム体操：ドンスカパンパンおうえんだん オペレッタ：すてきなすてきな宝物	大人 49 子ども 69	49
42	12月18日	パネルシアター：赤鼻のトナカイ リズム体操：エビカニクス オペレッタ：おむすびころりん	大人 40 子ども 56	38

保育学生による地域子育て支援の取り組み

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
43	1月22日	パネルシアター：コンコンクシヤンのうた リズム体操：ポヨヨン行進曲 オペレッタ：赤ずきんちゃん	大人 35 子ども 56	50
44	2月19日	パネルシアター リズム体操 オペレッタ	大人 50 子ども 64	76
*出前就実やんちゃキッズ				
45	9月13日 西山公民館 (赤磐市)	パネルシアター：はたらくくるま リズム体操：ばわわっぶたいそう オペレッタ：おむすびころりん	大人 88 子ども 101	48
46	9月14日 ゆう遊プラザ(岡山市)	パネルシアター：はたらくくるま リズム体操：ばわわっぶたいそう オペレッタ：おむすびころりん	大人 43 子ども 54	48
47	10月14日 ゆめトピア長船 (せとうち子ども フェスティバル) (瀬戸内市)	リズム体操：サンサン体操： オペレッタ：ヘンゼルとグレーテル 手遊び：動物園に行こう パネルシアター：からすのパンやさん あそびの広場：はたらくくるま	大人 380 子ども 117	41
48	12月4日 岡山市生涯学習センター(JDS岡山支部クリスマス会)	パネルシアター：赤鼻のトナカイ リズム体操：ハッピージャムジャム オペレッタ：おむすびころりん	大人 50 子ども 70	49
◆2011年				
49	4月23日	パネルシアター：はたらく自動車 リズム体操：パワフルキットちゃん オペレッタ：ポコとパコ	大人 60 子ども 77	79
50	5月28日	パネルシアター：動物園へ行こう リズム体操：もったいないばあさん音頭 オペレッタ：おむすびころりん	大人 103 子ども 115	94
51	6月25日	パネルシアター：あめふりくまのこ リズム体操：マルマルモリモリ オペレッタ：しらゆきひめ	大人 96 子ども 123	91
52	9月10日	パネルシアター：いぬのおまわりさん リズム体操：サンサン体操 オペレッタ：七ひきのこやぎ	大人 137 子ども 169 高齢者 2	43
53	10月29日	パネルシアター：おばけなんてないさ リズム体操：ハッピージャムジャム オペレッタ：かじじぞう	大人 105 子ども 152 高齢者 2	60
54	11月26日	パネルシアター：こんこんくしゃん リズム体操：あ・い・う！ オペレッタ：あいちゃんとの出会い	大人 80 子ども 111 高齢者 3	57
55	12月17日	パネルシアター「あわてんぼうのサンタクロース」 リズム体操「WAになっておどろう」 オペレッタ「ももたろう」、幕間に手遊び	大人 74 子ども 114 高齢者 5	55
56	1月21日	パネルシアター リズム体操 オペレッタ	大人 82 子ども 97	86
57	2月18日	パネルシアター リズム体操 オペレッタ	大人 109 子ども 133	83
*出前就実やんちゃキッズ				
58	9月20日 桜が丘いきいき交流センター(赤磐市)	パネルシアター：いぬのおまわりさん リズム体操：サンサン体操 オペレッタ：七ひきのこやぎ	大人 62 子ども 74 高齢者 20	50

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
59	9月22日 寒河コミュニティ センター	パネルシアター：いぬのおまわりさん リズム体操：サンサン体操 オペレッタ：七ひきのごやぎ	大人 20 子ども 22 高齢者 12	46
60	9月26日 和気町子育て ふれあいセンター	パネルシアター：いぬのおまわりさん リズム体操：サンサン体操 オペレッタ：七ひきのごやぎ	大人 41 子ども 124 高齢者 14	40
61	12月10日 JDS 岡山支部 クリスマス会	パネルシアター：あわてんぼうのサンタクロース リズム体操：WAになっておどろう オペレッタ：ももたろう	大人 50 子ども 66	52
◆2012年				
62	4月21日	パネルシアター：いぬのおまわりさん リズム体操：エビカニクス オペレッタ：大きなかぶ	大人 165 子ども 187	64
63	5月26日	パネルシアター：ドコノキノキノコ リズム体操：ドンスカパンパンおうえんだん オペレッタ：さるかにがっせん	大人 181 子ども 192	82
64	6月23日	パネルシアター：あわあわ手あらいのうた リズム体操：生きてる生きてく オペレッタ：むしばなんてやっつけろ	大人 225 子ども 231	80
65	9月15日	パネルシアター：にんじん だいこん ごぼう リズム体操：もったいないばあさん音頭 オペレッタ：ももたろう	大人 238 子ども 261	39
66	10月27日	パネルシアター：いぬのおまわりさん リズム体操：サンサンたいそう オペレッタ：おおかみと7匹の子やぎ	大人 127 子ども 145	45
67	11月17日	パネルシアター：コンコンクシャンのうた リズム体操：ぼよん行進曲 オペレッタ：かなちゃんは歯、大丈夫？一歯磨き習 慣を身につけましょうー	大人 112 子ども 130	38
68	12月15日	パネルシアター：カレーライス リズム体操：ハッピージャムジャム オペレッタ：サンタさんのいねむり	大人 86 子ども 102	46
69	1月26日	パネルシアター： リズム体操： オペレッタ：かなちゃんは歯、大丈夫？一歯磨き習 慣を身につけましょうー	大人 100 子ども 108	45
70	2月16日	パネルシアター・リズム体操・オペレッタ：まきちゃん 大丈夫なの？	大人 115 子ども 135	81
*出前就実やんちゃキッズ				
71	9月20日 桜が丘いきいき交 流センター（赤磐 市）	パネルシアター：にんじん だいこん ごぼう リズム体操：もったいないばあさん音頭 オペレッタ：ももたろう	大人 73 子ども 79	44
72	9月21日 かよう総合スポー ツ公園内体育館 （吉備中央町）	パネルシアター：にんじん だいこん ごぼう リズム体操：もったいないばあさん音頭 オペレッタ：ももたろう	一般大 13 一般子ども 13 園児 133 保育士 22 愛育委員 22	41
73	9月27日 総合保健福祉セン ター（玉野市）	パネルシアター：にんじん だいこん ごぼう リズム体操：もったいないばあさん音頭 オペレッタ：ももたろう	大人 73 子ども 79	39
74	12月8日 DS 岡山支部ク リスマス会	リズム体操：ハッピージャムジャム オペレッタ：サンタさんのいねむり	大人 45 子ども 56	46

保育学生による地域子育て支援の取り組み

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
◆2013年度				
75	4月20日	パネルシアター：どうぶつえんへいこう リズム体操：ばわわぶたいそう オペレッタ：3びきのこぶた	大人 151 子ども 166	72
76	5月25日	パネルシアター：あわあわ手あらいのうた リズム体操：ぐるぐるどっかーん！ オペレッタ：うさぎとかめ	大人 138 子ども 164	79
77	6月22日	パネルシアター：どんないるがすき リズム体操：エビカニクス オペレッタ：おおきなかぶ	大人 180 子ども 239	64
78	9月14日	パネルシアター：暑さに負けない4つの約束 リズム体操：ぼよよん行進曲 オペレッタ：おむすびころりん	大人 178 子ども 208	39
79	10月19日	パネルシアター：秋をみつけにいこう！ リズム体操：ドンスカパンパンおうえんだん オペレッタ：ももたろう	大人 129 子ども 149	37
80	11月19日	パネルシアター：ねこのおいしゃさん リズム体操：あ・い・うー オペレッタ：バトくんと約束～交通ルールを守って、安全に過ごそう	大人 131 子ども 166	57
81	12月16日	パネルシアター：あわてんぼうのサンタクロース リズム体操：ハッピージャムジャム オペレッタ：サンタさんのクリスマスイブ	大人 98 子ども 133	42
82	1月25日	パネルシアター：北かぜとお日さま オペレッタ（リズム体操含む）：みさちゃんのはみがき	大人 134 子ども 171	102
*学外就実やんちゃキッズ				
83	9月17日 和気町本荘地区公民館	パネルシアター：暑さに負けない4つの約束 リズム体操：ぼよよん行進曲 オペレッタ：おむすびころりん	大人 46 子ども 134	44
84	9月18日 ゆめトピア長船	パネルシアター：暑さに負けない4つの約束 リズム体操：ぼよよん行進曲 オペレッタ：おむすびころりん	大人 60 子ども 74	44
◆2014年度				
85	4月26日	パネルシアター：はなさかじいさん リズム体操：ぼよよん行進曲 オペレッタ：おおきなかぶ	大人 120 子ども 153	76
86	5月24日	パネルシアター ドレミファ音符を探しだせ リズム体操 ばわわぶたいそう オペレッタ ともだちほしいな おおかみくん	大人 209 子ども 161	99
87	6月21日	パネルシアター：たなばた リズム体操：かえるのたいそう オペレッタ：さるかにがっせん	大人 130 子ども 164	79
88	9月20日	パネルシアター：おばけのおつかい リズム体操：サンサンたいそう オペレッタ：にぎりめしころころ	大人 140 子ども 194	58
89	10月18日	パネルシアター：どんぐりころころ リズム体操：ハッピージャムジャム オペレッタ：秋の遠足	大人 83 子ども 97	49
90	11月22日	パネルシアター：あわてんぼうのサンタクロース リズム体操：秘伝！ラーメン体操 オペレッタ：ゴソゴシガラガラ～手洗いうがいだばい菌から身体を守ろう～	大人 80 子ども 97	50
91	12月20日	パネルシアター：今年の思い出 リズム体操：ナミナミナ オペレッタ：どきどきわくわくクリスマス	大人 50 子ども 49	44

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
92	1月24日	パネルシアター：おおきなてぶくろ リズム体操：oh! スージー オペレッタ：節分って何の日？	大人 69 子ども 76	81
*学外就実やんちゃキッズ				
93	9月24日 ゆめトピア長船	パネルシアター：おぼけのおつかい リズム体操：サンサンたいそう オペレッタ：おにぎりころころ	大人 34 子ども 43	57
◆2015年度				
94	4月25日	パネルシアター：はるがやってきた リズム体操：昆虫太極拳 オペレッタ：じしんがきたらどうする？	大人 124 子ども 158	51
95	5月23日	パネルシアター：とりかえっこ リズム体操：ぼよん行進曲 オペレッタ：歯みがき上手にできるかな？	大人 138 子ども 175	69
96	6月27日	パネルシアター：ねがいごとかなうかな？ リズム体操：エピカニクス オペレッタ：おおきなかぶ	大人 208 子ども 253	89
97	9月12日	パネルシアター：もりのくまさん リズム体操：昆虫太極拳 オペレッタ：おおきなかぶ	大人 148 子ども 160	33
98	10月17日	パネルシアター：秋を見つけに行こう！ リズム体操：サンサンたいそう オペレッタ：おいもをどうぞ	大人 116 子ども 134	40
99	11月28日	パネルシアター：はたらくくるま リズム体操：どうぶつたいそう1・2・3 オペレッタ：キツネくん、友達できるかな？～「こんにちは」でみんな仲良し～	大人 84 子ども 111	42
100	12月19日	パネルシアター：サンタがやってくる リズム体操：ダンスカバンパンおうえんだん オペレッタ：クリスマスおめでとう	大人 78 子ども 115	25
101	1月23日	パネルシアター：とりかえっこ リズム体操：おすしのピクニック オペレッタ：干支のはじまり	大人 98 子ども 130	95
◆2016年度				
102	5月21日	パネルシアター：鳴き声とりかえっこ リズム体操：にんじゃってなんじゃもんじゃ オペレッタ：大きなかぶ	大人 170 子ども 228	45
103	6月25日	パネルシアター：暑さに負けない4つの約束 リズム体操：踊れ・どれ・ドラ・ドラえもん音頭 オペレッタ：ごしごしがら	大人 158 子ども 197	91
104	11月26日	パネルシアター：犬のおまわりさん リズム体操：サンサン体操 オペレッタ：おやさいもぐもぐ～おいしく食べて元気いっぱい～	大人 161 子ども 142	83
105	1月21日	パネルシアター：冬の日のおさんぽ リズム体操：秘伝!らーめん体操 オペレッタ：大きなかぶ	大人 157 子ども 212	95
◆2017年度				
106	5月27日	パネルシアター：ドレミファ音符を探せ リズム体操：ぼよん行進曲 オペレッタ：3びきの子豚	大人 177 子ども 207	152
107	7月1日	パネルシアター：動物園へ行こう リズム体操：エピカニクス オペレッタ：シャカシャカシャカシャカ はをみがこう	大人 168 子ども 216	129

回	開催日、場所	演 目	来場者数	学生数
108	11月25日	パネルシアター：あわてんぼうのサンタクロース リズム体操：サンサンたいそう オペレッタ：もったいない～神様からのメッセージ～	大人 170 子ども 207	139
109	1月20日	パネルシアター：とりかえっこ リズム体操：ナミナミナ オペレッタ：桃太郎	大人 141 子ども 180	148
◆2018年度				
110	5月21日	パネルシアター：おばけのおつかい リズム体操：ばわわぶ体操 オペレッタ：おおきななな	大人 178 子ども 214	119
111	6月25日	パネルシアター：いぬのおまわりさん リズム体操：ハッピージャムジャム オペレッタ：しらゆきひめ	大人 373 子ども 423	143
112	11月26日	ペープサート：どんぐりころころ リズム体操：ドンスカパンパンおうえんだん オペレッタ：ねえきいて～勇気をもって伝えよう～	大人 181 子ども 231	92
113	1月26日	パネルシアター：コンコンクシャンのうた リズム体操：マル・マル・モリ・モリ！ オペレッタ：てぶくろ	大人 143 子ども 156	99
◆2019年度				
114	4月27日	パネルシアター：キャベツの中からあおむしでたよ リズム体操：シェイクシェイクげんぎ オペレッタ：おおきななな	大人 148 子ども 157	115
115	6月22日	パネルシアター：おもちゃのチャチャチャ リズム体操：ばわわぶたいそう オペレッタ：オオカミと 7 匹の子ヤギ	大人 301 子ども 330	128
116	11月16日	パネルシアター：おばけなんてないさ リズム体操：パブリカ オペレッタ：「いただきます」と「ごちそうさま」は何のため？～食べ物たちの声を聞いてみよう～	大人 150 子ども 169	82
117	1月25日	パネルシアター：オニのパンツ リズム体操：かえるのたいそう オペレッタ：桃太郎	大人 239 子ども 273	112

参考文献

- 1) 村田恵子、澤津まり子、立石あつ子 (2006). 保育学生による地域子育て支援の取り組み－備前地域子育てキャラバン事業報告－、就実論叢、36 (社会篇)、pp.135-152.
- 2) 澤津まり子、永田彰子、田中誠、立石あつ子 (2007). 保育学生による地域子育て支援の取り組み－2007年度活動報告－、就実論叢、37 (社会篇)、pp.81-98.
- 3) 澤津まり子、堤幸一、立石あつ子、伊藤真、笹倉千佳弘、田中誠、永田彰子、山根薫子、Z. 山田章子 (2008). 保育学生による地域子育て支援の取り組み－2008年度活動報告－、就実論叢、38 (社会篇)、pp.285-298.
- 4) 澤津まり子、伊藤真、堤幸一、立石あつ子、笹倉千佳弘、Z. 山田章子、田中誠、山根薫子 (2009). 保育学生による地域子育て支援の取り組み－2009年度活動報告－、就実論叢、39、pp.233-247.
- 5) 澤津まり子、立石あつ子、柴川敏之、秋山真理子、堤幸一、笹倉千佳弘、田中誠、山根

- 薫子 (2011). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2010年度活動報告一、就実論叢、40、pp.163-172.
- 6) 澤津まり子, 柴川敏之, 松本希, 鎌田雅史, Z. 山田章子, 秋山真理子, 笹倉千佳弘, 田中誠, 山根薫子 (2012). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2011年度活動報告一、就実論叢、41、pp.175-186.
- 7) 松本希, 柴川敏之, 澤津まり子, 鎌田雅史, 田中誠, 秋山真理子, Z. 山田章子, 笹倉千佳弘, 山根薫子 (2013). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2012年度活動報告一、就実論叢、42、pp.161-174.
- 8) 松本希, 田中誠, 澤津まり子, 鎌田雅史, 秋山真理子, 笹倉千佳弘, 柴川敏之, Z. 山田章子, 山根薫子 (2014). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2013年度活動報告一、就実論叢、43、pp.325-336.
- 9) 田中誠, 秋山真理子, 鎌田雅史, 蔵永瞳, 澤津まり子, 笹倉千佳弘, 柴川敏之, Z. 山田章子, 松本希, 山根薫子 (2015). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2013年度活動報告一、就実論叢、44、pp.291-301.
- 10) 秋山真理子, 鎌田雅史, 柴川敏之, 蔵永瞳, 笹倉千佳弘, 澤津まり子, Z. 山田章子, 田中誠, 山根薫子 (2016). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2015年度活動報告一、就実論叢、45、pp.209-223.
- 11) Z. 山田章子, 鎌田雅史, 松本希, 伊藤優, 荊木まき子, 笹倉千佳弘, 柴川敏之, 秋山真理子, 澤津まり子, 田中誠 (2017). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2016年度活動報告一、就実論叢、46、pp.187-198.
- 12) ズビャーギナ山田章子, 笹倉千佳弘, 荊木まき子, 松本希, 柴川敏之, 伊藤優, 秋山真理子, 鎌田雅史, 田中誠, 澤津まり子, (2018). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2017年度活動報告一、就実論叢、47、pp.199-210.
- 13) 荊木まき子, 鎌田雅史, 松本希, ズビャーギナ章子, 小谷彰吾, 土田耕司, 伊藤優, 秋山真理子, 柴川敏之, 澤津まり子, (2019). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2018年度活動報告一、就実論叢、48、pp.173-186.
- 14) 土田耕司, 鎌田雅史, 小谷彰吾, 荊木まき子, ズビャーギナ章子, 松本希, 柴川敏之, 池田明子, 秋山真理子, 澤津まり子, (2020). 保育学生による地域子育て支援の取り組み—2019年度活動報告一、就実論叢、49、pp.99-110.
- 15) 堤幸一, 村田恵子, 立石あつ子, 澤津まり子, (2008). 短期大学保育学生におけるボランティア活動の動機分析—継続動機を中心として—、就実教育実践研究、1、pp.85-94.
- 16) 堤幸一, 澤津まり子, 立石あつ子, (2009). 短期大学保育学生におけるボランティア活動の動機分析Ⅱ—動機づけ構造と参加決定因を中心として—、就実教育実践研究、2、pp.55-64.